夏休み工作教室

“100均ショップで作る昆虫標本”

社会福祉法人アゼリヤ会
給食センター

皆さん　こんにちは！！

夏休みを楽しく過ごせていますか？

夏といえば“昆虫”　カブトムシやクワガタムシを飼育していませんか？

とってもワクワクしますよね
でも、限りある命なので　いつかは終わりが来ます

そんな楽しい思い出を美しい形で残してあげませんか？

そんな時には　作ってみましょう！！

昆虫標本を！！

ここでは、そんな皆さんに

100均ショップで　揃えられるアイテムで

簡単に標本作りができることを紹介いたします！！

必要なアイテム

どれも100均ショップで買えます！！

必要なアイテム①

①標本箱
昆虫を収めておく箱
絶対に必要

より高級感を出すときは
ドイツ型標本箱　を使用してみて

必要なアイテム②

②まち針
（ステンレス製昆虫針の代用）

この針を使って
昆虫の　形を整えていきます

標本で最も使用する材料です

必要なアイテム③

③ピンセット　（先がまっすぐと　曲がっているもの）

昆虫を　伸ばしたり

形を整えるのに使用します

必要なアイテム④

④コルクマット（発砲スチロールでも可）

昆虫を　このコルクマットの上に

のせて　針で形を整えていきます

必要なアイテム⑤⑥

⑤⑥は　絶対に必要というわけではありません！！

⑤シリカゲル

昆虫を乾かす・保存に役立つ

⑥除光液

昆虫の防腐剤として使える
主成分は　酢酸エチル

作り方

* 実際の作り方は　以下のような手順です

①昆虫の洗浄・軟化

②形を整える

③展足する

④乾燥・標本化する

作り方①昆虫の洗浄・軟化

死んでしまった　昆虫は汚れていたり、固くなって丸まっていたりするので、洗浄して（防腐処理も）形を整えやすいように　“軟化”させる必要があります。

タッパー等の器に　40～55℃（ぬるま湯）を張って、その中に　15～30分位浸けて置きます。この時、除光液があれば一緒に入れておきましょう。防腐効果があります。

汚れがひどい時は、絵筆や歯ブラシでそっときれいにしてあげましょう

作り方②形を整える

①で　軟化させた　昆虫の水分をふき取ります。

ティッシュペーパーか　キッチンペーパの上に置いて、水分をふき取ってあげます。

この時、手足が取れたり、身体が取れたりしても慌てなくても大丈夫。木工ボンドとかでそっとくっつけてあげましょう！！

作り方③展足する

展足→針を使って体と脚を固定していくこと

水分をある程度ふき取れたら　コルクボードの上にのせて昆虫が6本脚で静止した自然な位置を意識しながら、ピンセットを使って、頭・胸・腹の各部と脚の位置を整えていきます。

この時になるべく　左右対称になるように注意します

作り方③展足する

（1）最初に　腹部の中央より右の辺りに針をしっかりと下まで刺します。ここで体全体をコルクマットに固定します。

（2）ほかのまち針を使って　挟み込むようにしたり、支えるようにしたりして、脚の位置・触角の位置・頭部の角度を固定していきます

ピンセットを使って気長に慎重に作業していきます

一番しんどい場面です

作り方④乾燥・標本化する

(1) 直射日光が当たらない場所で十分に乾燥させます。2～3週間位かかります。

(2) 十分に乾燥したら、静かにまち針を外していきます。この時、最初に刺した腹部の中央針は残しておきます。テプラ等で作ったラベルを標本の下に貼ります。

(3) 標本箱にコルクマットを貼り付けて、標本箱の下部に乾燥剤をセットすれば　標本の完成です。

昆虫標本の作り方はわかりましたか？

ひと夏の思い出を美しい形に残せるよう頑張ってくださいね！！